

乳腺の手術を受けられる方へ

月日	/		/	
経過	入院当日（手術前日）	手術日（手術前）	手術日（手術後）	手術後 1 日目～
目標	・安心して手術に臨めるように準備する。	・安心して手術に臨めるように準備する。	・痛みや吐き気など苦痛が強いときは、看護師に知らせる。	・転倒に注意しながら看護師と一緒に歩く練習をする。
点滴		・手術室で点滴をします	・点滴があります。	・食事が摂取できれば、点滴はありません。
薬	・常用薬を確認します。 ・血をさらさらにする薬がないか確認します。 ・常用薬継続については指示に従ってください。	□常用薬は飲まないでください。 □（ ）に（ ）を少量の水でお飲みください。 □常用薬は通常通りにお飲みください。	・必要に応じて痛み止めの薬を使用できますので、ご相談ください。	・常用薬再開については指示に従ってください。
検査	・必要に応じて検査があります。 ・手術の際にリンパ節生検予定の方は 16 時に地下 1 階放射科、核医学検査で検査があります。 検査の時は、前開きの服を着てブラジャーは外します。（前開きの服がないかたは、検査着を貸し出ししますので、スタッフまでお声かけください。）			・必要に応じて検査があります。
処置	・感染予防のために必要な範囲の除毛をします。 ・手術をする側の手の甲に医師が印をつけます。	・呼び出しがありましたら手術着に着替えて、弾性ストッキングをはいてください。 ・自分の下着（パンツ・ショーツ等）を着用して手術室に向かいます。 *月経中の方は看護師にお伝えください。	・身体の状態に応じて、フットポンプ・酸素吸入を3時間程度行います。 ・胸に管（ドレーン）が入ってくる場合があります。	・適宜医師が患部の観察をします。 ・手術をした側の腕での血圧測定、採血、点滴投与に制限はありません。 ・胸の管（ドレーン）の排液量を確認します。
活動安静度	・制限はありません。 ・手術に備えてゆっくりお休みください。	・制限はありませんが、安静にお過ごしください。 ・手術室に行きます。 □ベッド □車椅子 □歩行	・帰室後 3 時間経過したら歩行が可能になります。最初の歩行時は看護師が必ず付き添います。 ・身体の向きが辛いときは手伝いますので、お知らせください。	
水分	・翌朝 6 時まで飲水できます。 ・OS-1 を飲む場合は、別紙「経口補水液（OS-1）の飲み方」で説明をします。	・朝 6 時以降、飲水はできません。 ・朝 6 時以降は経口補水液（OS-1）のみ飲むことができます。（ ）時まで計 500ml 1 本をお飲みください。	・手術 3 時間後の状態を確認して飲水ができます。	・制限はありません。
食事	・食事療法およびアレルギーの有無を確認します。 ・21 時以降、食事はできません。	・食事はできません。	・水分摂取後に、状態を確認して食事ができます。 □手術時間によっては夕食が提供されます。	・制限はありません。
清潔	・シャワー浴ができます。	・シャワー浴はできません。 ・洗面後にクリームなどはつけないでください。 化粧水は使用できます。 ・手術室に呼ばれましたら、歯磨きを済ませてお待ちください。	・シャワー浴はできません。	・必要に応じて身体を拭くための温かいタオルをお持ちします。 ・必要に応じてパジャマへの着替えをお手伝いします。
排泄		・呼び出しがありましたら、トイレを済ませてください。	・尿意や便意がある時は我慢せずにお知らせください。	
説明生活指導	・本人確認のためのリストバンドをつけます。 ・入院生活について説明をします。 ・必要時、医師から手術について説明します。 ・手術に関する同意書を確認します。 ・手術に必要な物品の確認をします。 *売店でご購入下さい。 ソフラビレイ（ ）サイズ 1 枚（サイズは入院時に測定します。） ・入院中の顔色や爪色の観察のため、化粧やネイルカラー・ネイルアートは落としてください。	・手術に向かう際には、手術を安全に受けていただくための確認をします。 ・手術後に備え、手術前にベッド上の私物や貴重品は片付けてください。	・ご家族の方は（□病棟ラウンジ □病室 □院内）でお待ちください。 ・全身状態の観察のため頻回に伺います。	・退院後の注意点などを説明します。

※治療・経過・入院期間については、現時点で考えられるものであり、今後の状況によって変更になる場合があります。

乳腺の手術を受けられる方へ

月日	/ ~ /	/ ~ 退院
経過	手術後2日目	手術後3日目～退院
目標	<ul style="list-style-type: none"> 徐々に日常動作の範囲を広げることができる。 退院後の生活について理解する。 退院に向けて不安なことは医師または看護師に相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の注意点について理解する。 退院に向けて不安なことは医師または看護師に相談する。
点滴	• 点滴はありません。	
薬	• 中止の薬以外は通常通りお飲みください。	
検査	• 必要に応じて検査があります。	
処置	• 胸の管（ドレーン）の排液量を確認します。	• 排液の量が少なくなったら胸の管（ドレーン）を抜きます。
活動・安静度	• 制限はありません。	
水分	• 制限はありません。	
食事	• 制限はありません。	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 胸の管（ドレーン）が入っていてもシャワー浴が可能です。 シャワー浴の際の注意点を説明しますので、看護師に声をおかけください。洗髪も可能です。 	
排泄		
説明生活指導	<ul style="list-style-type: none"> 「乳腺術後、退院後の生活について」のパンフレットを用いて退院後の生活について説明します。 別紙にて次回外来日について説明します。 次回外来日まではシャワー浴、もしくは半身浴にしましょう。 運動については医師とご相談ください。 	

※治療・経過・入院期間については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。

2/2

2024年6月改訂